

令和 6 年度小中学校体育実技指導者講習会

幼児の運動遊び

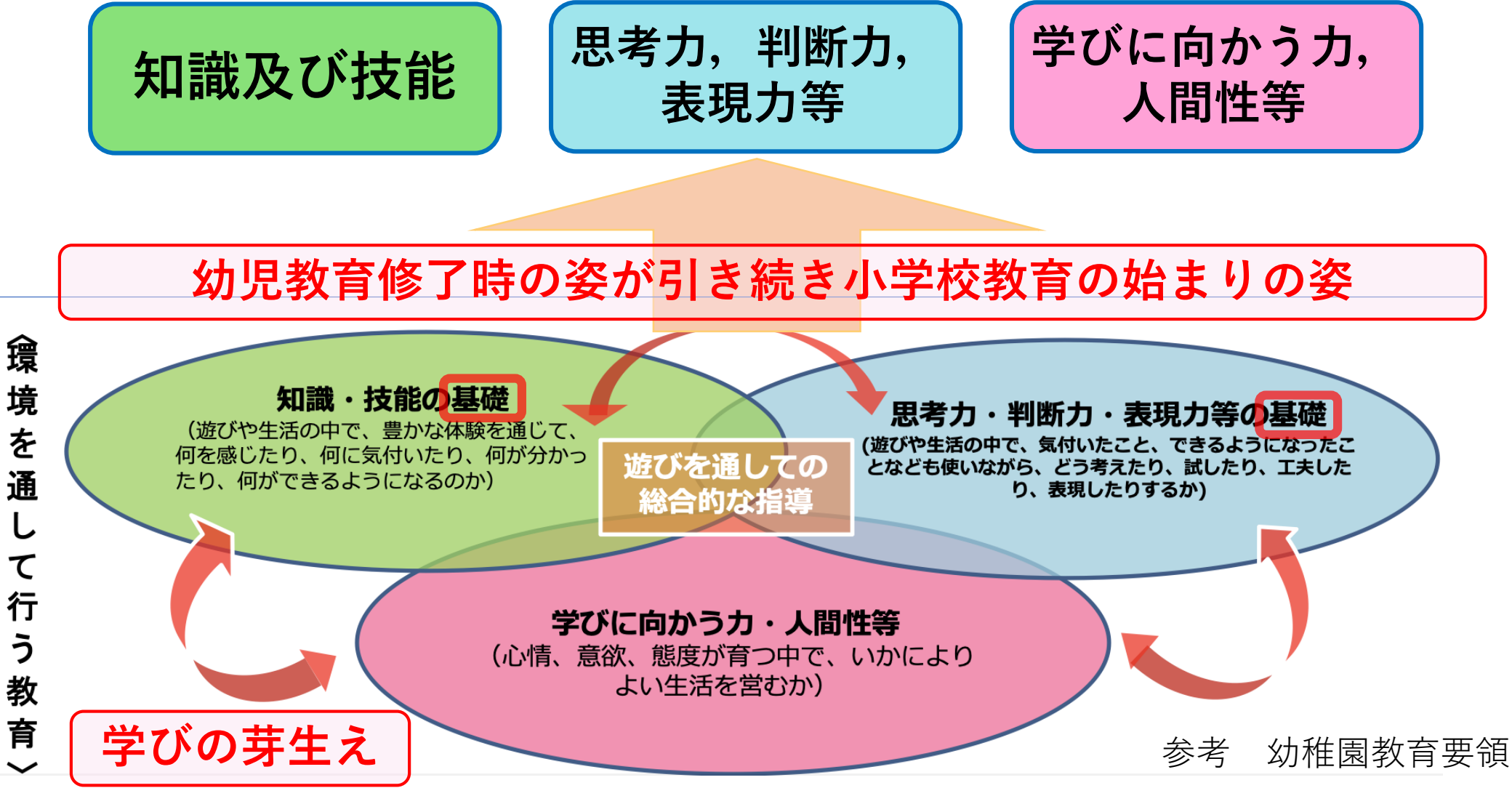
幼児教育と小学校教育の接続と
運動遊びの捉え方

長野県教育委員会



幼稚園教育要領から

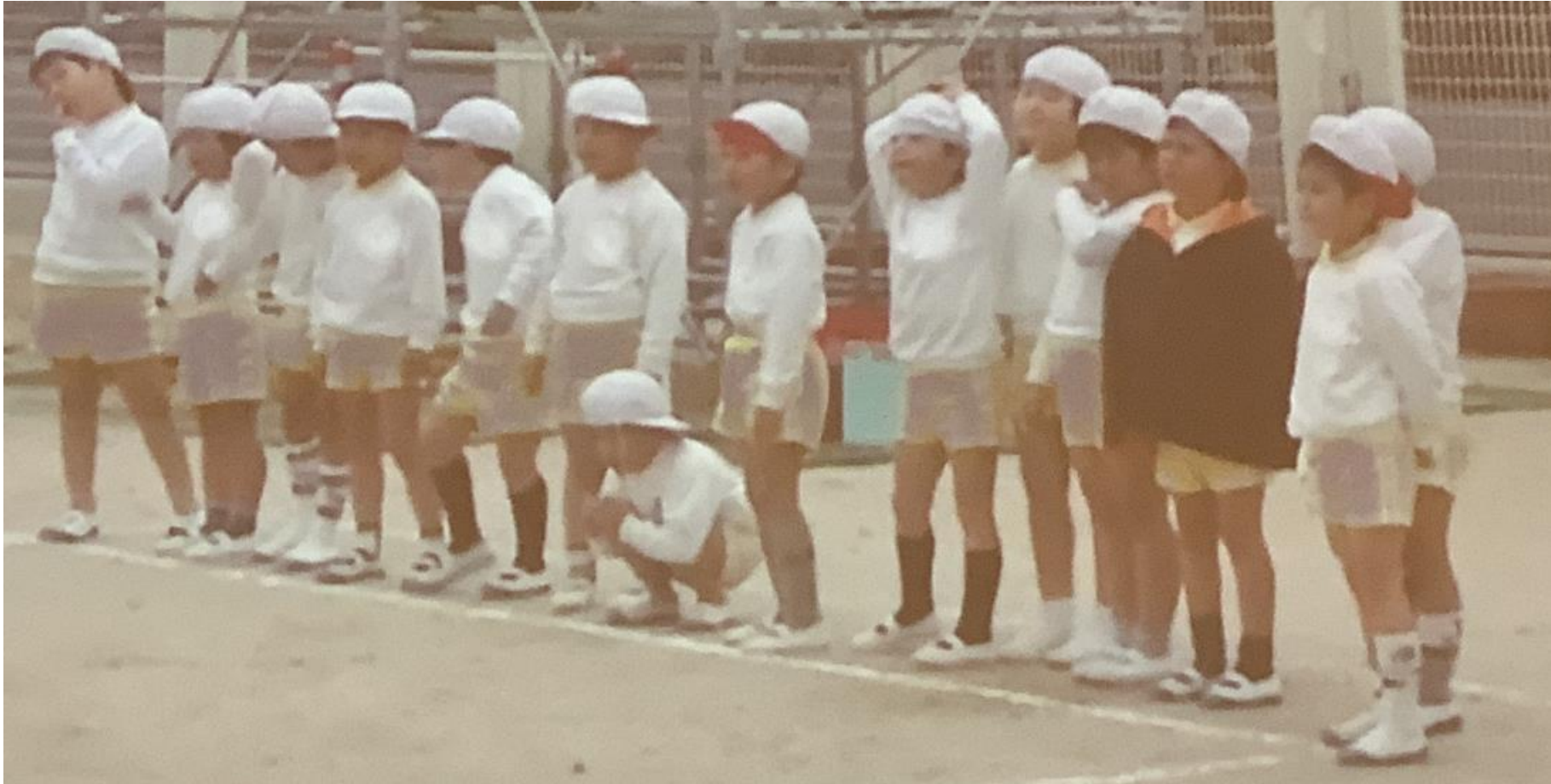
小学校以上
幼児教育



幼児期は「遊び」を通しての総合的な指導を行い、「環境」を通して行うものであることを基本とする。

遊びの捉え方

何をしている姿でしょうか??



遊びの捉え方

遊びとは！？

子どもにとっての「楽しさ」

自己決定と有能さの認知を追求するするために
内発的に動機づけられた状態

教育における「遊び」の重要性

- 1) 自己決定的に行動することは、自分らしく行動することであり、自分らしさを育み、個性を育て、自立した人間を育てる。
- 2) 有能さを追求することは、個人が潜在的にもって生まれてくる様々な可能性を実現させ、自己の能力を向上させる。

遊べば遊ぶほど、能動的な学び手として成長していく

幼児教育と小学校教育の特徴と接続

幼児教育		小学校教育	
教育の目標	経験・体験を重視 「感じる」「気づく」「考える」 「工夫する」「興味をもつ」 「関わる」など	教育の目標	目標への到達度を重視 「～ができるようになる」 「～がわかるようになる」など
教育の方法	遊びを通して学ぶ 遊びを通した総合的な指導	教育の方法	各教科等の目標・内容に沿って考えられた 教材を通した授業
幼稚園教育要領	5つの領域からなる「ねらい」と「内容」 健康・人間関係・環境・言葉・表現	小学校学習指導要領	各教科における目標及び内容 国語・算数・理科・社会・体育・音楽・図画工作・家庭科・道徳・外国語・特別活動・総合的な学習の時間・・・

幼児教育と小学校教育の特徴と接続

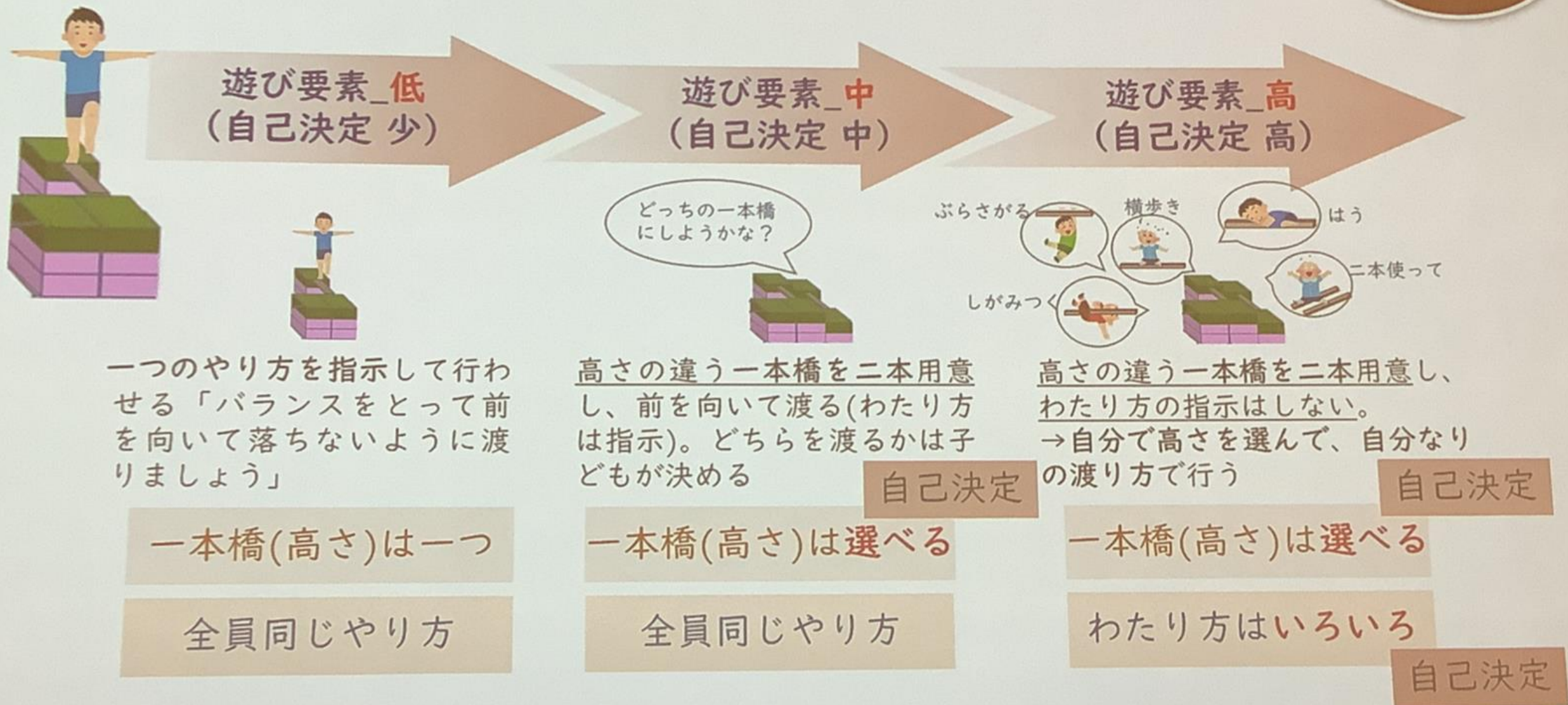
小学校の体育【低学年の運動遊び】では

小学校学習指導要領解説 体育編 第2章 第2節 〔第1学年及び第2学年〕
2 内容 C 走・跳の運動遊び

低学年では、走・跳の運動遊びの楽しさに触れ、その行方を知るとともに、いろいろな方向へ走ったり、低い障害物を走り越えたり、前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりするなどの基本的な動きを身に付けるようにし、中学年の走・跳の運動の学習につなげていくことが求められる。

「遊び」の要素を取り入れながら、ねらいとする動きを、楽しみながら自然と身に付けることができるように。

遊びの主体者としての「自己決定」



運動環境に、子どもが自由に決定できる遊びの要素を入れてみましょう

遊びの中で自分の可能性を感じる「有能さの認知」

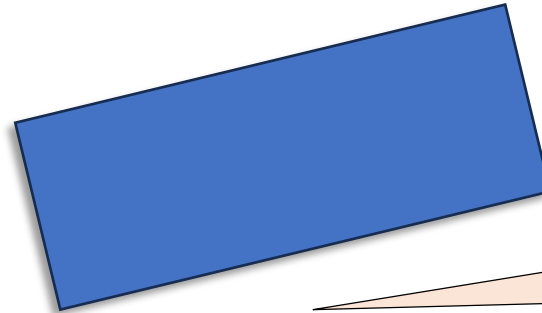
川を跳び越える運動遊び

自分なりにできることを積み重ねる

同じ幅なら...
「できる子」と「できない子」

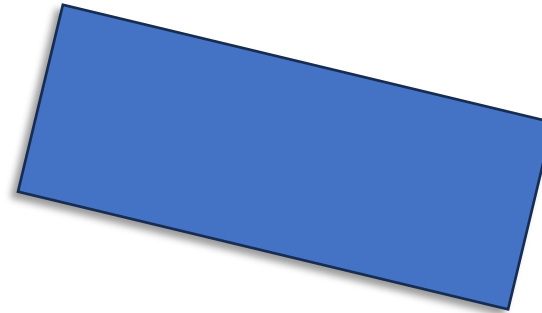


幅を変えたら...自己決定
僕はここから挑戦！（自己決定）



すごい！ビックジャンプ！

いいところ、選んだね！



ナイス、チャレンジ！

自己決定し、有能感を認知できる環境を作ってみましょう

多様な動きを引き出す場（環境）の工夫

「多様な動き」の2つの意味

1) レパートリーの多様さ

いろいろな種類の動き（基本的な動き）を幅広く
歩く、走る、打つ、跳ぶ、蹴る、投げる、転がる など

2) バリエーションの多様さ 基本的な動きの変化

空間的变化（上下、前後、曲線など）

時間的变化（速く、ゆっくり、リズムカルに など）

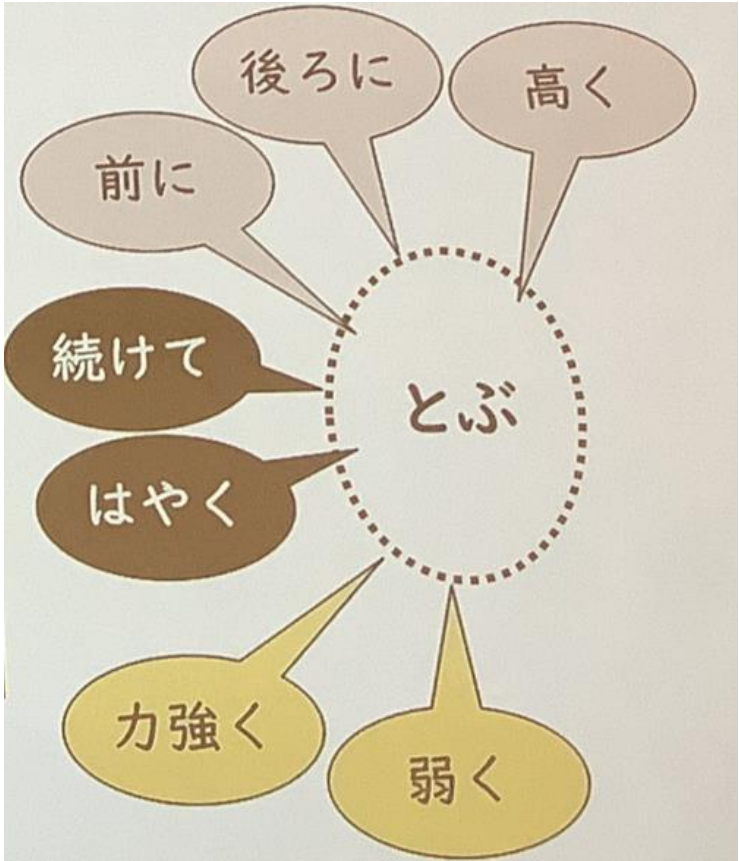
力量的変化（強く、弱く、一定に など）

多様な動きを引き出す場の工夫

バリエーションを生む3つの要素

空間的調整	・ 上下、左右、斜め ・ 直線的、曲線的	・ 他と同じ方向に ・ 他と異なる方向に
時間的調整	・ 速く～ゆっくり ・ 短時間～長時間 ・ リズミカルに	・ タイミングを合わせて ・ タイミングをずらして
力量的調整	・ 弱く～強く ・ 一定の力で ・ 力に変化をつけて	・ 他の力に合わせて ・ 他の力に対応して

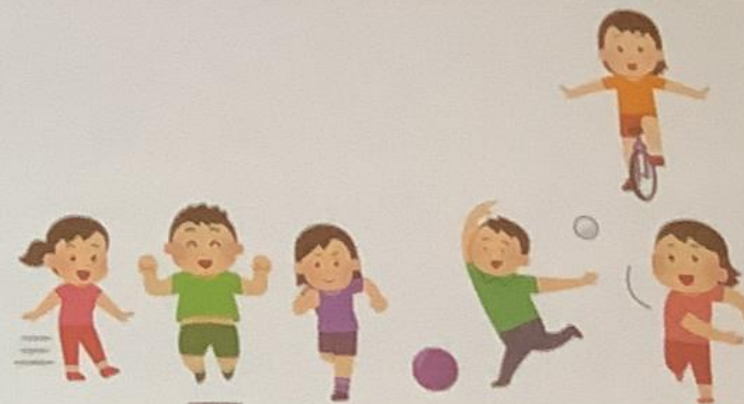
修飾語をつける



多様な動きを引き出す場の工夫

「多様な動き」

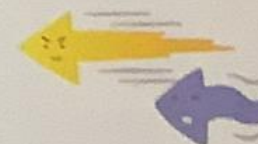
1) レパートリーの多様さ(種類の多様さ)



2) バリエーションの多様さ(変化の多様さ)



いっぱい

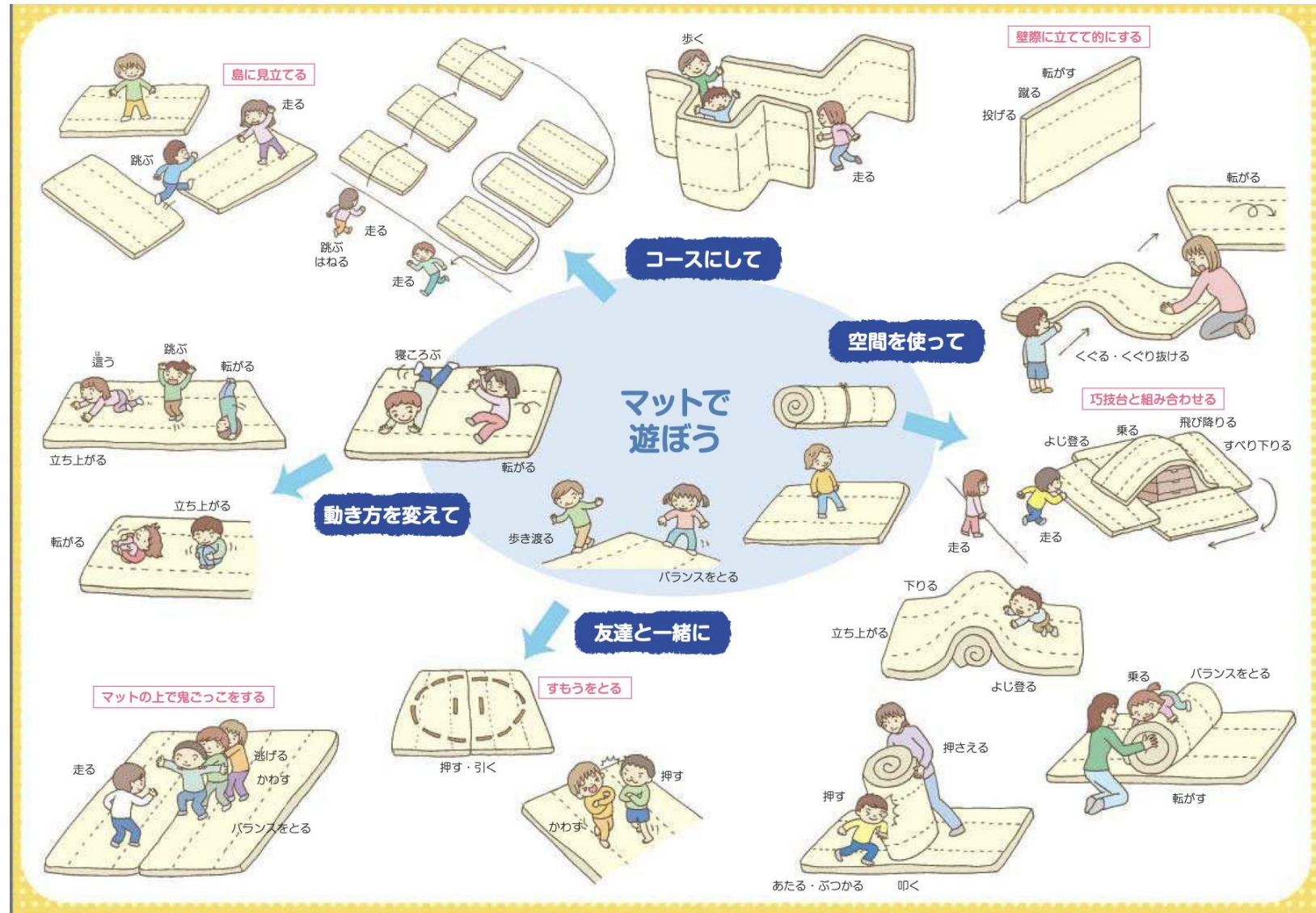


「多様な動き」

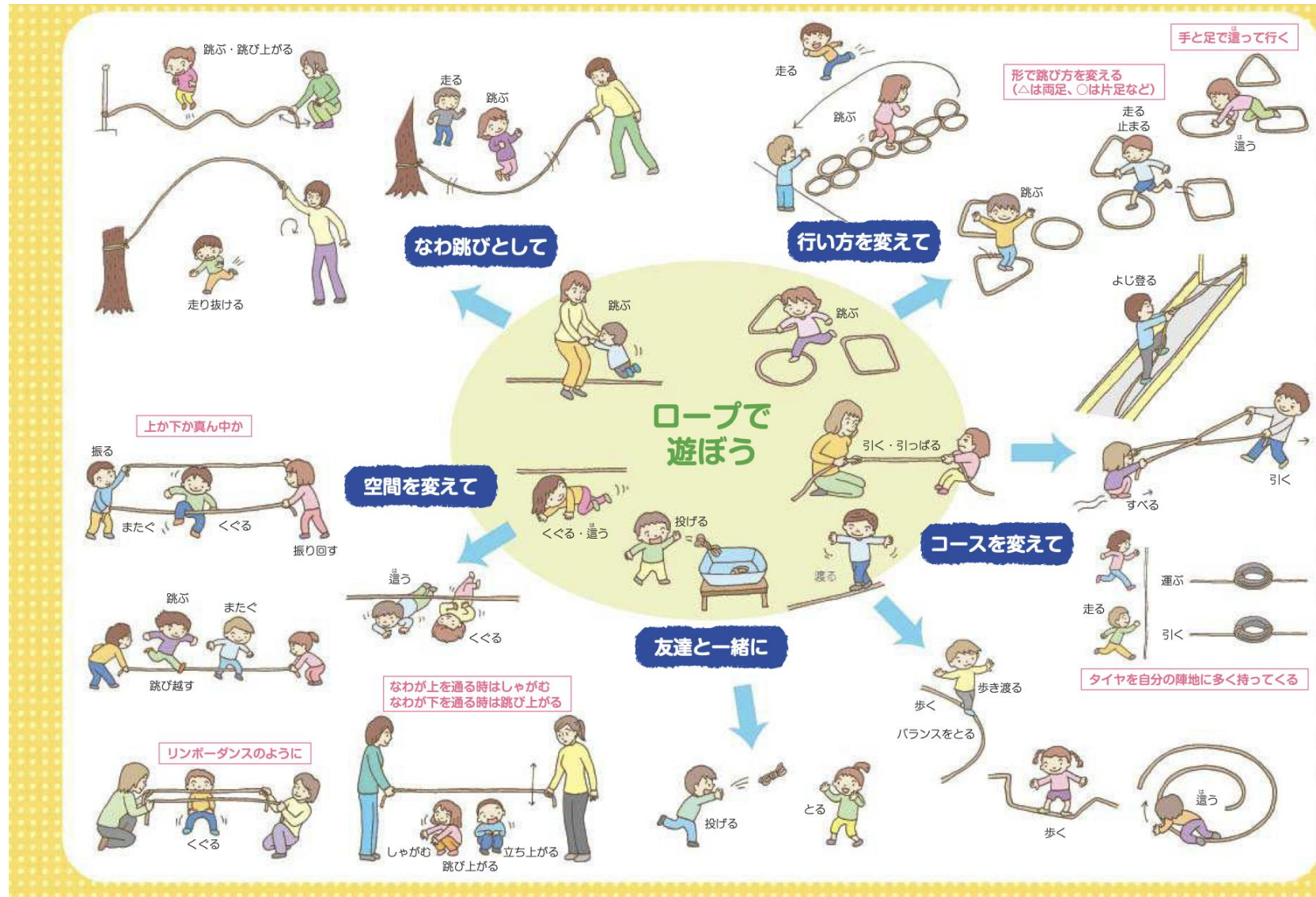
多様な動きを引き出す工夫



多様な動きを引き出す工夫



多様な動きを引き出す場の工夫



自己決定の要素を十分に保障した授業

N小学校 1 年生

担任の先生は、生活の中で見た子どもの遊びの姿から、つきたい力を考え、遊びの要素を取り入れた授業(多様な動きをつくる運動遊び)を構想していききました。

--	--	--

すごいでしょ！こんな術もできるよ！！
(先生の言葉で忍者になりきって遊ぶ
子どもたち)

みんなすごい！！
忍者みたいだね！



自己決定の要素を十分に保障した授業

N小学校 1 年生「忍者修行の旅！忍術をたくさん身につけよう！」

- ・ 場を体育館へ移して授業。すでに、忍者になりきっている子どもたち【構想のよさ】
- ・ 子どもたちから多様な動きが出てくるように意図をもって場を工夫【レパートリーとバリエーションの多様さを意識】



逆さ移動の術

クモの術

平均台だけでもこんなに
多様な動きが生まれてくる

【担任の先生の働きかけ】

- ・ 一人一人の動きに対する肯定的な声かけ
- ・ 子どもの欲求にすぐに応えられるだけの準備
- ・ 「個」で十分に楽しみ、「個」と「個」がつながる授業構想

☆グーパータッチ（グーにはタッチ）

☆ネコとネズミ ☆9マス鬼

☆鬼ごっこ ☆子とり鬼

・動きを変える・場を変える・人数を変える

☆ 8 ・ 4 ・ 2 ・ 1 のリズムで

- ① 8 ・ 8 ・ 4 ・ 4 ・ 2 ・ 2 ・ 1 ・ 1 のリズムに合わせて動く
- ② 最後は「ハイ！」でポーズ。
- ③ 人数を増やしたり、いろいろな動きのバリエーションで動いてみる。

☆二人組の遊び

バラバラランニング

- ・ 人にぶつからないように隙間を見つけて走ろう

「ゲット」の合図ですばやく2人組をつくる

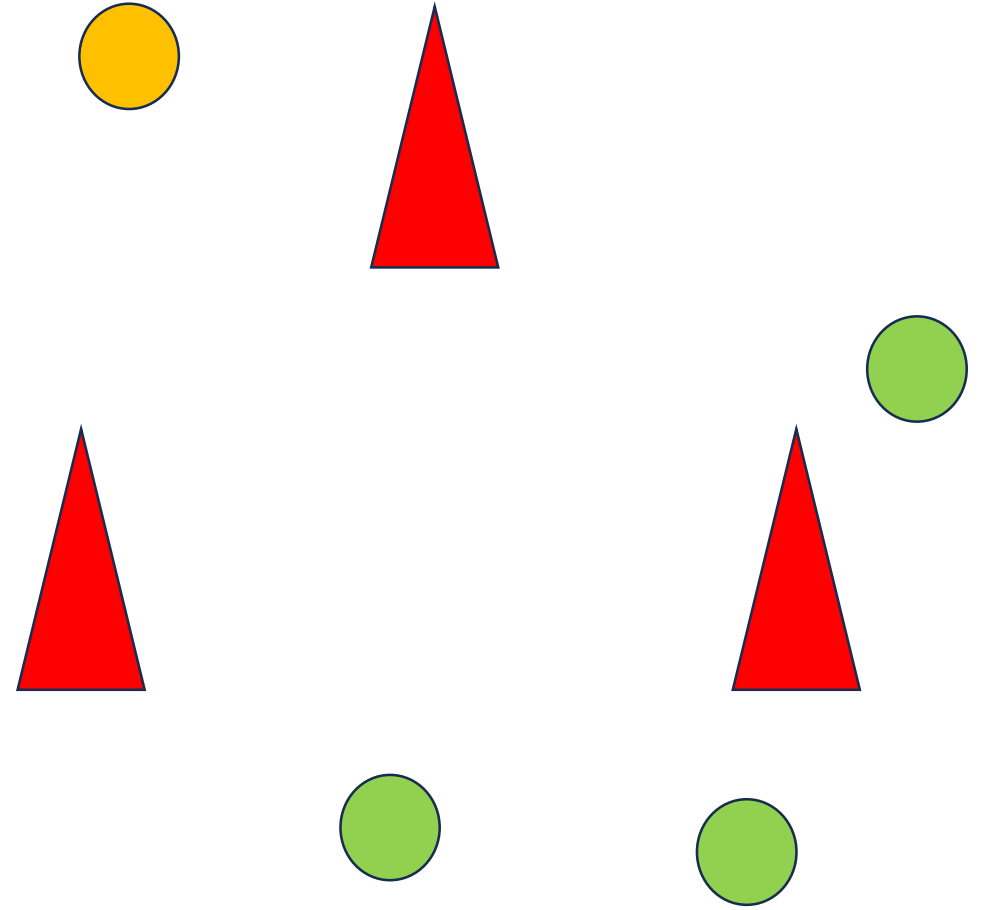
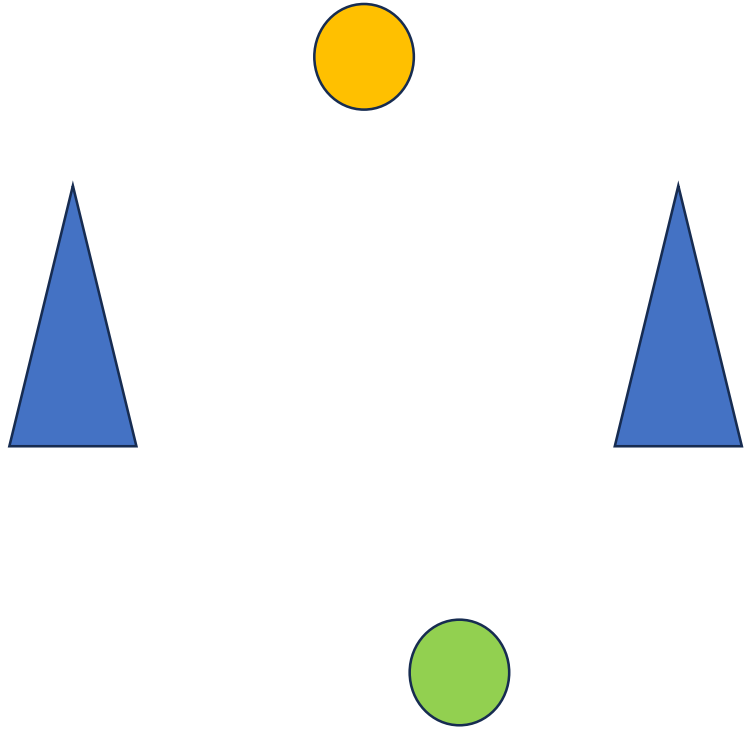
①ペアストレッチ

②なべなべ底抜け 「底が抜けたらかえりましょう」

③体じゃんけん（勝ったら、負けたら、あいこなら）

* 自分たちで考えた動きを取り入れながら

☆コーン鬼



☆折り返しリレー

多様な動きを使ってリレー遊びをしてみよう！

・ルール バトンなし、手でバトンタッチなし

ペアがラインを超えたら次走者がスタート

①歩き ②走る ③スキップ ④はいはい歩き

* ケンケン、カニ歩き、くまさん歩き、クモさん歩き、

カンガルージャンプなど動きを変えてみましょう

⑤手をつないでみよう

☆タオルで遊ぼう 2

- ① タオルを投げてキャッチ
いろいろな取り方をしてみよう
- ② タオルボールを投げてキャッチ
タオルを結んでボールの形にして投げてみよう
＊どんな投げ方ができるかな
- ③ タオルでひっぱりっこ
ペアでひっぱりっこしてみよう

☆新聞ゲーム

①新聞ランニング

新聞紙が体から落ちないように走る

②新聞ボクシング

ペアに新聞紙を持ってもらい，ミットに見立ててパンチやキックをする

③ツォーボールパス

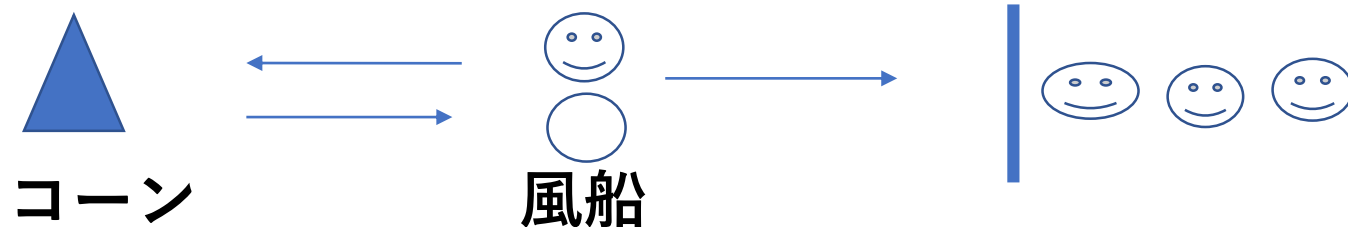
二人で声を掛け合いながら同時にパスする

④壁当てゲーム

1分間で何回壁に当てられるか数えよう

☆風船リレー

○風船を落とさないようにつないでみよう



- ① 1 走者が風船を上にあげてコーンをタッチ、戻るときにも風船が床に落ちないように風船をタッチしてする
- ② 2 走者にバトンタッチ
風船タッチ→コーンをタッチ→風船タッチ→次の走者
- ③ 最終走者まで風船を落とさず、つなぐ

☆チームのメンバーに合わせてオリジナルゲームを作ろう

- ・コーンの位置を変える
- ・走り方を変える
- ・風船を頭や足などでタッチ
- ・コーンの数を増やす
- など